

天童市議会だより

2017
11.1
No.158
TENDO



9月定例会

- 2 新体制でスタート
- 4 一般質問 8人
- 9 予算特別委員会 平成29年度補正予算
- 10 決算特別委員会 平成28年度決算
- 12 討論
- 13 提出された議案とその結果
- 14 議会報告・意見交換会の検討結果
- 16 市民の声・12月定例会の日程（予定）

▲天童中部レクリエーション大会で、中部地域づくり委員会が作成した「天童いろはかるた」を使い「天童いろはかるた争奪戦」を行いました。地域の方が見守る中、小中学生が参加。かるたを取ると誇らしげに掲げていました。



インターネットで
議会中継

天童市議会 で 検索

<http://www.city.tendo.yamagata.jp>

新体制で スタート



▲各会派の立ち会いによる開票作業

議長 赤塚幸一郎
副議長 松田 光也 を選出

就任のあいさつ



副議長
松田 光也

議長を補佐し、開かれた議会運営と民主的な地方自治の実現に向けて努力いたします。



議長
赤塚幸一郎

全議員と協力し合い、政策立案能力を高めると共に、市民への情報発信に努めます。

9月22日の本会議において、正副議長の辞任に伴う正副議長選挙が行われ、投票によって新しい議長、副議長が選ばれました。
また、9月29日の本会議において、議会選出監査委員、各常任委員会委員及び議会運営委員会委員等の選任を行い、新しい議会の構成が決定しました。

■議長選挙の結果

赤塚幸一郎 11票
山崎 諭 9票
結城 義巳 2票

■副議長選挙の結果

松田 光也 11票
村山 俊雄 10票
無効 1票

会派の構成

会派名	議員氏名	役職	会派名	議員氏名	役職
清新会	村山 俊雄	会長	てんどう創生の会	渡辺 博司	会長
	遠藤 敬知	幹事長		遠藤 喜昭	副会長
	伊藤 護國			三宅 和広	幹事長
	水戸 保			笹原 隆義	副幹事長
	鈴木 照一			熊澤 光史	会計
	山崎 諭		政和会	後藤 和信	会長
	山口 桂子			佐藤 俊弥	幹事長
	水戸 芳美	会計		松田 光也	
	武田 正二		結城 義巳		
			伊藤 和子	会長	
			石垣 昭一	会計	

※会派に属さない議員：赤塚幸一郎（議長）、狩野佳和
※議長は、申し合わせにより、任期中に限り会派から離脱しています。

議会選出の委員・組合委員

天童市監査委員	山口 桂子
東根市外二市一町 共立衛生処理組合議員	遠藤 敬知、佐藤 俊弥 笹原 隆義
天童市都市計画 審議会委員	水戸 保、石垣 昭一 山崎 諭、後藤 和信 村山 俊雄、遠藤 喜昭
乱川河川改修促進 期成同盟会委員	赤塚幸一郎、伊藤 護國 松田 光也、村山 俊雄 水戸 芳美、武田 正二 三宅 和広
天童東根村山線整備 促進期成同盟会委員	赤塚幸一郎、水戸 芳美 伊藤 護國、村山 俊雄
田井橋再架促進 期成同盟会委員	赤塚幸一郎、水戸 芳美 山崎 諭、松田 光也

委員会の構成

◎印…委員長 ○印…副委員長

環境福祉常任委員会



村山俊雄 狩野佳和 後藤和信
伊藤護國 ◎遠藤敬知 ○三宅和広 伊藤和子

総務教育常任委員会



佐藤俊弥 山口桂子 笹原隆義
水戸 保 ◎武田正二 ○渡辺博司 結城義巳

議会運営委員会



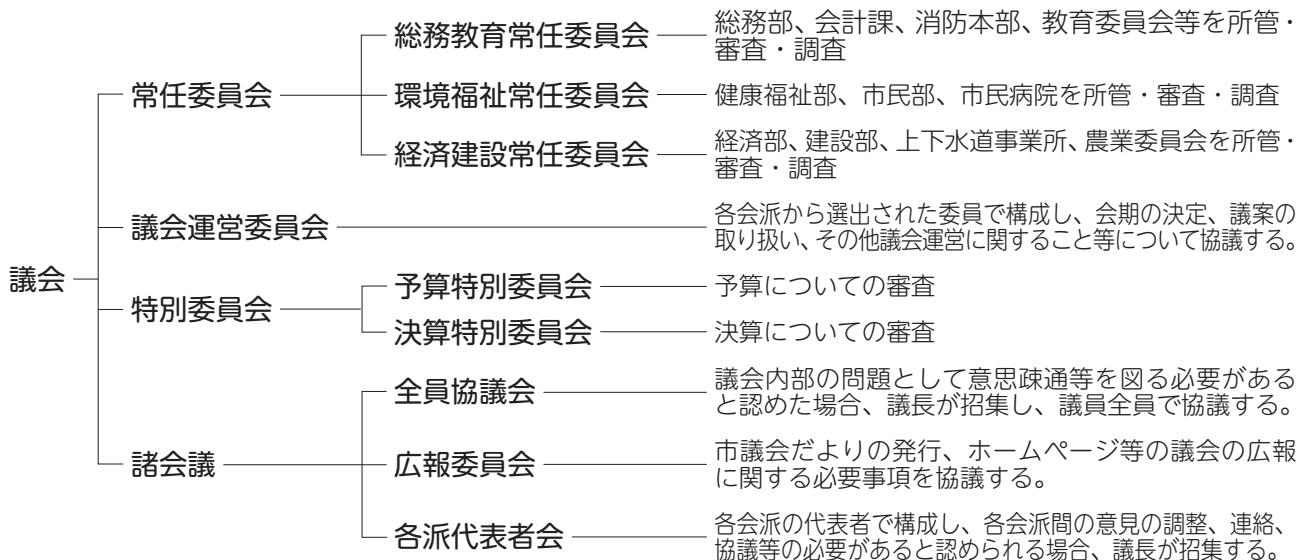
武田正二 熊澤光史 三宅和広
石垣昭一 ◎村山俊雄 ○遠藤敬知 後藤和信

経済建設常任委員会



山崎 諭 熊澤光史 松田光也
石垣昭一 ◎水戸芳美 ○遠藤喜昭 鈴木照一

天童市議会の構成





市政に対する一般質問

市政に対する一般質問は、8月30日・31日の2日間の日程で、8人の議員が行いました。

田園集落や空き家対策などの住宅課題や子育て支援日本一を目指す施策をはじめ、ジャガラムガラの活用等について、市長や教育長等の見解を求めました。

※ 議員の原稿をそのまま掲載しています。

質問者と質問事項 (☆印は会派名)

★日本共産党天童市議団

石垣昭一 議員

* 農地中間管理事業と本市の農地管理の将来の方向性について

* ゆぴあ周辺開発について

伊藤和子 議員

* 放課後児童クラブ運営指針に照らして、本市の放課後児童クラブの改善を図ることについて

* 国連会議で核兵器禁止条約が採択されたが、市長の考えは

★清新会

笹原隆義 議員

* 本市における通学区域見直しについて

遠藤喜昭 議員

* ジャガラムガラの活用について

★政和会

三宅和広 議員

* 食品ロスの削減について

* 子どもの大人体験活動を通じた中心市街地の活性化について

渡辺博司 議員

* 田園集落の今後のあり方について

* 道路標識について

結城義巳 議員


* 情報公開と個人情報保護長期にわたる住宅政策の課題

* 新教育委員会制度における教育

松田光也 議員

* 本市の乳幼児世帯の育児環境について

* 有事に備えた市民の避難体制はどうなっているのか。特に子どもたちを守るための避難訓練等について



教えてケロっす

A 議員個人の立場から、市長等に対し、市政全般について質問することをいいます。

Q 「一般質問」ってなに？

9 月 定 例 会

平成29年度第3回市議会定例会(9月定例会)は、8月28日から9月29日までの33日間の会期で開かれました。

初日の本会議で、市長提出の人事議案7件について採決が行われました。そのほか、平成28年度決算議案11件、平成29年度一般会計補正予算をはじめとする予算議案9件及び条例議案等3件については、決算特別委員会、予算特別委員会及び所管常任委員会に付託され、13日の本会議で採決が行われました。

また、9月29日に人事案件1件及び予算議案1件が提出され採決が行われました。(採決結果は13ページに掲載してあります。)

審 議 日 程

月 日	内 容
8.28(月)	本会議 (会期の決定、提案理由の説明、予算特別委員会、決算特別委員会の設置など)
8.30(水) 8.31(木)	本会議 (市政に関する一般質問)
9.1(金)	総務教育常任委員会 (付託案件の審査)
9.4(月)	経済建設常任委員会 (付託案件の審査)
9.5(火) 9.6(水) 9.7(木)	決算特別委員会 (付託案件の審査)
9.8(金)	決算特別委員会 (付託案件の審査、討論・表決)
9.11(月)	予算特別委員会 (付託案件の審査、討論・表決)
9.13(水)	本会議 (委員長報告、質疑、討論、表決など)
9.22(金)	本会議 (正副議長選挙)
9.29(金)	本会議 (各委員会の選任など)



農地中間管理事業での
農地管理の将来の方向は

石垣 昭一 議員

農地中間管理事業では、担い手を利用する農地面積を全農地の8割に引き上げる目標としているが、本市での農地管理の実態について伺いたい。

山本市長 本市の農地中間管理事業の借借実績は約78％となっている。

国では担い手への農地集積について、全農地の80％を目標としているが、本市では実情を考慮し、農業経営基盤の強化促進に関する基本構想で、平成34年度末の目標を56％としている。現在、担い手への農地集積率については、農業経

営基盤強化促進法や農地法に基づく借借等に加え、約45％となっている。

その内訳を見ると、水田が多くを占め、樹園地については樹種や栽培品種、樹齢、立地条件等により集積が進まない状況にある。

樹園地を始めとする農地の担い手への集積については、農業委員や農地利用最適化推進委員、天童市農協等の関係機関との連携のもと、規模拡大を目指す農業

者への集積を進め、農地の適正管理に努めたい。

ゆぴあ周辺開発は

本市西部には市民の保養施設としてゆぴあがあるが、更に地域振興の拠点とするために、保養施設との関連を活かした新たなパークゴルフ場の整備が必要と思うが考えを伺いたい。

山本市長 スポーツ施設に

した「市スポーツ推進計画」の中で、県総合運動公園や民間のスポーツ施設利用も含め、当面、既存スポーツ施設の有効活用を図ることとしている。

本市には9ホール2コースの公認パークゴルフ場川原子コースがあり、平成28年度から市が直接管理を行っている。現在のところ、ゆぴあ周辺も含め、新たにパークゴルフ場を整備する計画は考えていない。



放課後児童クラブの
運営指針に照らして改善を

伊藤 和子 議員

運営指針では1つの支援の単位を、おおむね40人以下としている。本市の現状と来年度、児童増が見込まれる放課後児童クラブなど、生活の場として不十分な所の改善策は。

放課後児童支援員の役割・責務が大きくなっていく。しかし、23クラブのう

るが、なり手がなく、支援員不足が深刻になっている。支援員確保と処遇改善への支援策は。

国が支援員の処遇改善策を充実させているが、支援員確保に苦慮していると承知している。市では市報に募集記事を掲載したほか、7月開催の保育士就職ガイ

国連会議で
核兵器禁止条約が採択

戦後72年経ったこの夏、

国連加盟国の6割を超える122か国の賛成で、核兵器禁止条約が採択されたが

非核平和都市宣言の天童市長としての考えは。

山本市長 核兵器禁止条約

の批准等の外交問題は、国の権限で行うべきもので、今後の推移を見守るしかない。核兵器のない世界の実現は国際的に連携して進めなければならない恒久的な課題と認識している。

今後も非核三原則の堅持と恒久平和の実現を願い、非核平和都市宣言の精神を守っていききたい。



市庁舎に掲げられた懸垂幕



通学距離のより短い学校でも
通えるよう 柔軟な学区整備を

笹原隆義 議員

本市において、地域間の過疎化に大きな開きがある。過疎地域では買い物難民などの社会問題も発生しており、若い世代は便利な都市部へ流れていく。しかし、過疎化の中であろうとも、子どもたちの通学時の安全はしっかり配慮してい

して教育委員会はどのような考えているのか。また、学区を変更する指定校変更制度に、通学距離に関する項目も入れるべきでは。

相澤教育長 学校規模、通学距離、地域の密着性、住民感情など十分に配慮する必要はある。また通学距離においては小学校は概ね4

キロ、中学校は6キロ以内とされ、田麦野以外は全て範囲内となっており、総合的に考慮して中学校の学区

を見直す必要性はないと考える。指定校変更制度でも、通学距離のみの事由としては合理性がないので現状のままとする。

市民アンケートや
将来的な小中一貫教育

子どもたちが安心して通える学校づくりのため、市民の声に耳を傾けてもらいたい。学区について市民向けのアンケートを実施すべきであると思う。

また人口減少による学校の統廃合も見据え、地域との連携強化、不登校やじめ解消が期待できる小中一貫教育も視野に入れるべきと考えるが市長の考えは。

山本市長 議員と教育長の議論が無駄にならないよう、保護者の思いも叶えられるような学区編成を皆で考えていく必要がある。

大きな課題であり庁内、教育関係者の議論などを経てやっていく必要がある。



ジャガラムガラを有効活用して
いくための環境整備を！

遠藤喜昭 議員

昭和56年から地元上貫津青壮年会が山形県指定天然記念物ジャガラムガラの整備を行ってきた。今ではその狭いくぼ地に、分かっているだけで94種類の植物が植生しており、この内、珍しい植物が60種類、ベニバナイチヤクソウ等絶滅危惧

種が12種類生育している。全国的にも大変珍しい地名、環境、そしてその植生を市民のみならず県内外にアピールして交流人口につ

ながて行くべきと考える。そのために木道の延長や群生している植物の開花時期の表示、風穴の冷気を体感

できる等の環境整備をどのようにしていくのか。

相澤教育長 特殊な地形や貴重な植物が植生しているジャガラムガラは、本市の貴重な財産と認識してお

り、地元の皆様の長年の環境整備に感謝するとともに、今後も適切に保護しながら体験学習や交流人口拡大などに活用していくことが重要である。木道は平成6年度に森林体験・交流促進施設整備事業により整備

また人口減少による学校の統廃合も見据え、地域との連携強化、不登校やじめ解消が期待できる小中一貫教育も視野に入れるべきと考えるが市長の考えは。

山本市長 議員と教育長の議論が無駄にならないよう、保護者の思いも叶えられるような学区編成を皆で考えていく必要がある。

大きな課題であり庁内、教育関係者の議論などを経てやっていく必要がある。

され、老朽化に伴い平成27年度に更新工事を行ったばかりで、市が早急に木道の延長などの整備を進めるのは難しい。風穴の冷気を体感できるように入れるようには県の許可が必要である。県と十分に協議し専門家や地域の皆様と相談しながら貴重な風穴と植生に影響を及ぼさない範囲で風穴の温度が分かるような工夫を考えていく。ジャガラ

モガラに植生する植物の開花時期の表示については主な植物の見ごろを表示したい。また、名前の由来や伝説・特徴を紹介する看板は地域づくり委員会等地域で設置する場合、相談などの支援をしていきたい。



▲地元青壮年会による整備活動



食品ロスを削減するための30・10運動について

三宅和広 議員

「30・10（さんまる・いちまる）運動」とは、食品ロスを減らすために「乾杯後30分間は席を立たず料理を楽しもう。」「閉会前10分間は自分の席に戻り料理を楽しもう。」というものである。この運動により飲食店での食べ残しを約半分に

減らした自治体もある。食品ロスの削減は環境や家計にも優しい。さらに、処分費用を削減することができる。本市でも30・10運動に取り組んでどうか。
山本市長 食品ロス削減は重要な社会的課題であり、飲食店や家庭など各段階で



田園集落、周辺集落の今後のあり方は

渡辺博司 議員

多くの学校では、少子化により児童生徒の確保が困難になっている。人口を増やすために、寺津地区と津山地区以外にも住宅地の整備が必要ではないか。

山本市長 既存集落の活力と定住人口の回復を図る必要がある。県すまい・まち

の取り組みが必要であると考えている。30・10運動については、事業所等の意見を聴



日本の食品ロスは、年間632万トン。一人1日当たり換算すると、約136グラム。(農林水産省・環境省の推計)

「童商店街」の実現について

現在実施している「天童まちなか大学」の中に、この童商店街の趣旨を入れ込み、子どもを対象にした企画を実施してはどうか。

明治大学の学生が天童市の地域活性化のために「童商店街（通称「ワラテン」）」というものを提言した。子ども向けの魅力的なイベントを中心市街地で行い、その親や祖父母が商店街に足を運ぶきっかけにしようとするものである。

明後とも効果的な支援策を講じていきたい。

- 王将
- 金将
- 銀将
- 金
- 桂馬
- 金
- 香車
- 金
- 飛車
- 龍王
- 角行
- 馬
- 歩兵
- と
- 王将
- 金将
- 銀将
- 金
- 桂馬
- 金
- 香車
- 金
- 飛車
- 龍王
- 角行
- 馬
- 歩兵
- と
- 王将
- 金将
- 銀将
- 金
- 桂馬
- 金
- 香車
- 金
- 飛車
- 龍王
- 角行
- 馬
- 歩兵
- と

ある。移動販売車による買い物弱者支援を検討しては。

山本市長 各地域に根差して経営を続けている商店もある。移動販売車の導入は国や県の支援制度把握と、地域の需要を考慮しながら調査研究を進めていく。

「ドモス」は、不便との声が多く、見直すべきでは。

山本市長 区域乗合型エリアの拡大に向けて見直しを行い、便利で効率的な運行を目指していく。

道路標識・表示の必要性について

市街地循環バスを導入すれば活気あるまちづくりにつながるのではないかと。
赤塚市民部長 非常に効果があると想定されるが現段階では厳しい。将来的に利便性と効率性の両面から検討していく。

市道清池南小畑線の標識を市内地区名に修正してほしい。他の標識にも市内地区名を極力標記すべきでは。

小笠原建設部長 修正すべき点については修正標記していく。他の標識についても修正追加を検討していく。

モンテ通りの標識について「行きは良いが帰りは分り難い」との声を聞く。



空き家対策と県外からの移住促進による人口増加策について

結城 義巳 議員

農村集落周辺は、高齢化が進む一方、市内中心部への移動や県外への転出によつて空き家が年々増加している。首都圏等に住んでいる皆さんの中には、地方に魅力を持ち、住みたいと思つている方もいると思う。インターネット等によ

り、空き家になつていり、空き家のほかには庭や畑もあり、周りの風景の素晴らしさを情報として発信すると共に現在の補助金制度をもっと強化して、人口増加策とする考えはないか。

山本市長 空き家は現在412件ある。その対策とし

て、空き家を紹介して利用者を集める「空き家バンク事業」等を行っている。市外からの転入者には、市内の空き家に移住し、リフォーム事業等を行う場合に補助する「移住推進等空き家活用事業」を行っている。

教員の多忙過ぎる問題と教育委員会会議録の公開

先生方が忙し過ぎる現状について、原因と改善策を

どう考えているか。

教育委員会の会議状況について市民は知ることが出来ない。各委員が会議において、どのような考えを持ち、どう発言しているかについて、詳しく分かる会議録を作成して、市民に公開する考えはないか。

相澤教育長 近年、学校を取り巻く環境の変化の中で、学校教育に対する期待や学校が抱える課題の複雑・多様化が進んでいる。

また、保護者や地域等からの要望・要請も多くなつており、教員が多忙になつている。その対応として、学校の業務改善の支援や人的配置の充実に取り組んでいる。

教育委員会会議内容については、現在、簡略した会議録をホームページで公開している。今後、発言委員名の記載についても順次準備を進めていきたい。



天童「赤ちゃんの駅」の創設について

松田 光也 議員

子育てに配慮した環境整備の一環として、赤ちゃん連れの家族が授乳やおむつ交換のために気軽に立ち寄ることができる施設を「赤ちゃんの駅」と称して、認定・登録し、広く周知すること、子育て中の家族が安心して楽しく外出できる

環境づくりをすべきと考えるが、市長の考えを伺う。

山本市長 おむつ交換や授乳のスペースを備えた「赤ちゃんの駅」は、全国各地で設置され、指定施設としては公共機関のほか飲食店、ホテル、保育所など様々な事業所が紹介されて

いる。子育て中の家族が楽しく外出できる環境づくりや社会全体で子育てを支援する意識の醸成につながるため、今後、先進事例を調査研究して、関係団体や事業所の意見を伺い設置を検討する。

有事の際の避難体制は

北朝鮮が8月29日に中距離弾道ミサイルを予告もなく東北・北海道方面に発射し、襟裳岬を通過して東太平洋沖に着弾した。我が国の安全保障にとつて深刻、重大な脅威で予断を許さない状況である。本市の有事の際の避難体制はどうなっているのか。特に子どもたちを守るための避難訓練や

避難場所について伺う。

山本市長 有事の際の避難体制は、国からの通知及び天童市国民保護計画に基づき、国や県、関係機関と連携して対応する。弾道ミサイル落下時の避難行動については、具体的な行動内容をホームページや市報で知らせている。子どもの避難行動は、屋外では校舎内に、校舎内では窓側を避け、構造や生徒数を勘案し最善の場所に避難する。





予算特別委員会

平成29年度一般会計補正予算

16億9245万3000円を増額補正し
262億9281万円に

8月28日の本会議に上程された補正予算は、予算特別委員会に付託され審査された後、本会議において、原案のとおり可決されました。

また、9月29日の本会議において、衆議院議員総選挙に要する経費についての補正予算が上程され、原案のとおり可決されました。審査の主なものは次のとおりです。

ふるさと納税返礼品購入費

委員 増額補正したふるさと納税の推進に要する経費

7億4193万円の内容は、

ふるさと納税推進室長 平成

28年度中に申し込みを受け付けた平成29年度の先行受付分の返礼品購入費等に充てるための補正である。なお、総務省の指導により、本市では今年9月1日から返礼割合を3割以下としている。8月末までの寄附の状況は、昨年同期より約3億円増えている。また、9月に入ってから寄附の状況は金額で昨年同期より55%減少している。

第3子以降学校給食無料化事業費補助金

委員 平成29年度事業費補助金を当初1495万円と

している中で、対象児童生徒数をおおよそ見込んでいたにもかかわらず、152万円を補正計上した訳は。

教育次長 平成29年6月末

の段階で申請者数が320名となり、20名ほど年度切り替えや転入等により増加した。増加の内訳は小学生17名、中学生3名であるが、これからの増加も見込んで約30名分の増額としている。

予約制乗合タクシー運行事業費補助金

委員 債務負担行為補正4

300万円の内容は。また、平成30年から31年度分を今回の補正に入れている要因は。

生活環境課長 平成30年4

月より、区域乗合型エリアとして新たに2地区を計画しており、現在のジャンボ

タクシー2台を3台にしたいと考えている。

今回の補正予算に追加する理由としては、地域公共交通会議を開催した後、申請から実施までの手続きに3か月を要することと、来年4月の運行に際して、年明けに地区への説明会を開催し、運行方法の周知を図っていきたいと考えていることから、12月や来年3月の補正では、タイムスケ

ジュール的に難しいためである。

定住促進・子育て世帯支援事業

委員 定住促進・子育て世帯支援事業費補助金の補正額が当初予算と同額の200万円だが、現状と今後の見込みは。

建設課長 市外から移住する中で子育て世帯への補助が41件、子育て世帯以外で17件、市内の子育て世帯が48件で当初予算の枠がいっぱいになった。年間230件を見込んでいる。

一般会計補正予算のあらまし

主な内容 (単位：万円 単位未満四捨五入)

ふるさと納税の推進に要する経費	7億4,193
放課後児童健全育成事業委託料	4,668
認証保育所支援事業費補助金	605
元気な農業経営所得1.3倍プロジェクト事業費補助金	536
定住促進・子育て世帯支援事業費補助金	2,000
第3子以降学校給食無料化事業費補助金	152
衆議院議員総選挙に要する経費	2,533

決算特別委員会

一般会計を含む11件を認定

平成28年度一般会計決算をはじめ、7件の特別会計決算のほか、水道事業会計、公共下水道事業会計、市民病院事業会計の計11件が提出され、決算特別委員会に付託されました。審査の主なものは次のとおりです。



選挙啓発 高校生出前講座

委員 高校生を対象に実施した選挙啓発出前講座の内容は。

選挙管理委員会事務局長 選挙

権年齢が18歳以上に引き上げられたことを受け、高校生から政治と選挙に関心を持ってもらうために実施した。天童高校と山形電波工業高校の3年生316名が参加し、選挙についての概要説明を受けた後、模擬投票を実施した。昨年の参議院選挙での20歳未満の投票率が20歳代の投票率よりも高かったが、その要因の一つとしてこの出前講座の実施があると認識している。

ふるさと納税の リピーター

委員 ふるさと納税として

約20万件、金額では約33億5755万円の寄附が寄せられたが、このうち、以前にも寄附したことがあるリピーターはどれくらいいる

のか。

ふるさと納税推進室長 寄附

した方から答えていただいたアンケートでは、「2回以上」が58.7割であった。この割合は年々上がってきている傾向にある。

天のわらべふるさと 大好きプロジェクト事業

委員 地域のひと・もの・

ことを活用した学校づくり体制整備事業489万9000円の内容と効果は。

学校教育課長 学校と地域

の教育資源との調整や、児童の多様な学びの機会を学校の求めに応じて工夫する役割を担う学校支援コーディネーターを配置し、地域の専門家や協力者から支援を得て学習活動を実施した。この事業を活用した学習を通して、子どもたちは、地域への理解を深め、誇りを持つことができた。

すこやかスクール プロジェクト事業

委員 すこやかスクール相

談員の配置770万円の内容及役割は。

学校教育課長 教員等の資

格を持つ嘱託職員4名を各中学校に配置し、生徒のいじめ・不登校等の未然防止や改善に資する相談活動を実施した。

予約制乗合タクシー 運行事業

委員 ドモス登録者数16

70人の内訳と平成28年度の実質利用者は。

生活環境課長 山口地区が

全体の18割と一番多く、続



▲予約制乗合タクシー「ドモス」

病院未収金

委員 平成28年度分の未収金額は。これまでの未収金件数と金額は。

市民病院事務局長 平成28年度分の未収金額は約39万円である。また、過年度未収金は、平成7年度から平成28年度分で、件数が490件、金額が約1699万円となっている。

未就学児の 発達支援事業について

委員 県立こども医療療育センターの初診受付業務を健康課が行っているが、受付から診察まで時間がかかり過ぎるため、医療機関を増やす必要があるのではないか。

健康課長 県にも要望しているが医療機関を増やすこ

とは難しい。受診までの間に発達支援相談の活用や療育機関の見学等、なるべく不安なく受診できるように支援している。

海外への拡販に向けて

委員 特産果実海外プロモーション事業による海外の反応は。

農林課長 11月27日から29日まで台湾に、12月1日から5日まで香港に、本市のラ・フランスやシャインマスカットのプロモーション



▲香港での海外プロモーションの様子

をかけた。特に香港においては人気が高く、今後も継続して行っていきたい。

農地の集積化に向けて

委員 機構集積協力金交付事業820万円の具体的実績は。

農林課長 農業をリタイアした方が農地を機構に預けた場合に協力金として支給されるものである。対象者は22名で0・5畝以下を預けた方が14名、0・5畝以上が8名。なお協力金は0・5畝以下で30万円、0・5畝以上で50万円となる。

働き口の確保は

委員 工業団地における市民の雇用状況は。

産業立地室長 荒谷西工業団地は6社で計609名が働いている。市内内在住は190名。天童インター産業団地は2社で計75名。市内内在住は25名となっている。

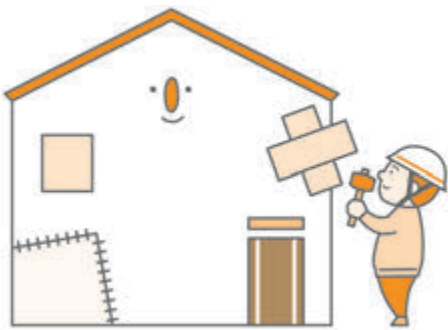
空き家バンク

委員 空き家バンクの登録件数が少ないが、不動産業者との連携やタイアップも必要なのは。成約件数が4件あるが、どこからこられたのか。

建設課長 今後の連携について調査研究したい。2件は市内、1件は宮城県、残り1件は不動産会社の仲介となっている。

住宅リフォーム

委員 住宅リフォーム事業を164人が利用したが、



施工業者は市内、市外どのくらいか。経済波及効果は。

建設課長 6月下旬には補助金申請が予算額いっぱいになった。市内業者97件。市外業者67件だった。総事業費は4億241万2000円で、経済波及効果は約7・7倍となっている。

芳賀土地区画整理事業

委員 芳賀土地区画整理地

内の世帯数は1300戸、人口4000人の目標だが現状と将来の見通しは。
都市計画課長 平成28年度末の世帯数は510世帯である。これからの個人の土地利用状況にもよるので断言できないが、未建築地に1世帯あたり敷地面積75坪の住宅が建築されるものと想定すると、計画の数値に達することも見込めると考えている。

平成28年度 各会計の決算

(単位：万円 単位未満四捨五入)

会計名	歳入	歳出	
一般会計	290億8,274	270億9,577	
特別会計	国民健康保険	80億5,280	77億8,890
	用地買収	279	20
	財産区	163	31
	介護保険	52億8,828	49億9,291
	市民墓地	746	332
	後期高齢者医療	6億6,669	6億4,024
	工業団地整備事業	12億1,827	12億1,062
計	152億3,792	146億3,650	
合計	443億2,066	417億3,227	

水道事業会計	当年度純利益	2億4,769万円
市民病院事業会計	当年度純利益	604万円
公共下水道事業会計	当年度純利益	1億7,306万円

討論

9月13日の本会議において、決算議案2件と補正予算1件について討論が行われました。

▼認第1号 平成28年度 天童市一般会計決算

〈反対〉石垣 昭一議員

女性委員の割合が低下した。目標値30割にするのは男女共同参画推進に逆行。

予約制乗合タクシー運行事業は11月から区域型を拡大し、利用者は6649人、登録者は1670人となったが、実利用者は358人だけ。高齢者生活交通支援事業の交付条件の改善を望む声がある。

緑地面積や公園管理を考慮した予算、作業員確保を図るべき。

▼認第9号 平成28年度 天童市民病院事業会計決算

〈反対〉遠藤 敬知議員

医業収支は4億3600

万円の赤字で、繰入金も6億1645万円と多額。更

には、未だ市民に選ばれる病院になっておらず、企業債償還のあり方にも異議がある。自治体そのものが厳しさを増す中、依然として「公」ならではの高体質で、

経営感覚を欠いている。繰入金は、全て市民の血税である。将来、これを看過した行政や議会も問われることに成り得る重大な問題である。

▼議第29号 平成28年度 天童市一般会計補正予算

〈反対〉伊藤 和子議員

予約制乗合タクシー運行事業の債務負担行為の補正について反対する。

来年4月から区域乗合型として2地域が拡大される

ためジャンボタクシーを1台増やし3台確保するため、年額2150万円必要と説明されたが納得できない。市営バス運行時の利用者

1万5000人の4割程度の利用者で、費用対効果に他の議員からも疑問がある。抜本的改善を図るべきだ。

東根市外二市一町共立衛生処理組合議会

第2回定例会

7月24日に第2回定例会が開催され、平成28年度組合会計決算（左表）などが認定・可決されました。

第1回臨時会

8月23日に第1回臨時会が開催され、新しい議長に細矢俊博氏（東根市）を選出しました。

平成28年度組合会計決算

歳入 (単位：千円、単位未満四捨五入)

区分	決算額	摘要
市町負担金	816,961	天童市 308,970千円 東根市 258,097千円 村山市 135,283千円 河内町 114,611千円
償還交付税	84,083	組合債返還のため、国から交付された額
使用料及び手数料	775,786	ごみ・し尿処理手数料、ごみ袋売上金など
国庫支出金	441	
財産収入	44,380	アルミ、ペットボトル等売却代など
繰越金	101,781	
諸収入	17,830	
計	1,841,262	

歳出 (単位：千円、単位未満四捨五入)

区分	決算額	摘要
議会費	1,715	組合議員報酬など
総務費	309,366	職員給与費、手数料徴収費など
事業費	1,194,808	ごみ・し尿処理費用など
公債費	269,591	
計	1,775,480	

人権擁護委員 6氏に同意

現人権擁護委員6氏が平成29年12月31日をもって任期満了になることから、次の6氏を推薦することに異議なく同意しました。

- ◇再任 まつむらまさこ 松村昌子(久野本) したらまさのぶ 設楽雅信(貫津) くまざわゆきやす 熊澤幸康(窪野目)
- ◇新任 すずきしんいち 鈴木伸一(高揃南) ごとうまさひろ 後藤政浩(高木) しおの ゆずる 塩野 譲(芳賀)

教育委員会委員の任命に同意

教育委員会委員の阿部真由美氏が、平成29年9月30日をもって任期満了となることに伴い、同氏の後任として新たに村山晴香氏(山口)を任命することに同意しました。

提出された議案とその結果

平成29年度第3回市議会定例会に提出された議案とその結果は次のとおりです。

第3回定例会(8月28日～9月29日)〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
認第1号	平成28年度天童市一般会計決算	認定 (賛成多数)
認第2号	平成28年度天童市国民健康保険特別会計決算	認定 (全会一致)
認第3号	平成28年度天童市用地買収特別会計決算	認定 (全会一致)
認第4号	平成28年度天童市財産区特別会計決算	認定 (全会一致)
認第5号	平成28年度天童市介護保険特別会計決算	認定 (全会一致)
認第6号	平成28年度天童市市民墓地特別会計決算	認定 (全会一致)
認第7号	平成28年度天童市後期高齢者医療特別会計決算	認定 (全会一致)
認第8号	平成28年度天童市工業団地整備事業特別会計決算	認定 (全会一致)
認第9号	平成28年度天童市民病院事業会計決算	認定 (賛成多数)
議第27号	平成28年度天童市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定 (全会一致)
議第28号	平成28年度天童市公共下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定 (全会一致)
議第29号	平成29年度天童市一般会計補正予算(第2号)	原案可決 (賛成多数)
議第30号	平成29年度天童市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)

議案番号	件名	結果
議第31号	平成29年度天童市用地買収特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第32号	平成29年度天童市財産区特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第33号	平成29年度天童市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第34号	平成29年度天童市市民墓地特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第35号	平成29年度天童市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第36号	平成29年度天童市工業団地整備事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第37号	平成29年度天童市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第38号	天童市手数料条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第39号	第七次天童市総合計画の基本構想について	原案可決 (全会一致)
議第40号	市道の認定及び廃止について	原案可決 (全会一致)
議第41号	天童市教育委員会委員の任命について	同意 (全会一致)
議第42号 議第47号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なし (全会一致)
議第48号	天童市監査委員の選任について	同意 (全会一致)
議第49号	平成29年度天童市一般会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)

議案等に対する議員の賛否一覧表

(賛否が分かれたもの。これ以外は全会一致)

議案	議員																						
	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
氏名	熊澤光史	笹原隆義	三宅和広	遠藤喜昭	佐藤俊弥	渡辺博司	武田正二	水戸芳美	遠藤敬知	村山俊雄	狩野佳和	松田光也	山口桂子	赤塚幸一郎	結城義巳	後藤和信	山崎諭	石垣昭一	伊藤護國	水戸保	伊藤和子	鈴木照一	
会派	清	清	政	政	政	政	清	清	清	清	市	政	清	市	政	政	清	共	清	清	共	無	
認第1号 平成28年度天童市一般会計決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
認第9号 平成28年度天童市民病院事業会計決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議第29号 平成29年度天童市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

※ ○=賛成、×=反対、議=議長(議長は採決に加わらない。)

※ 会派：清=清新会、政=政和会、市=市民クラブ、共=日本共産党天童市議団、無=会派に属さない議員

5月に開催された議会報告・意見交換会において、市民の皆様から出された市政に関する意見・要望等については、アンケートに記載されていた項目も含めて、全て市長に文書で伝えました。その中で、各常任委員会で調査した項目については、次のとおりです。

市政に関する意見・要望等	調査した結果	担当
<p>市の美術館、図書館の前には壁があり池もあり滝も流れていたが、今では滝は流れていない。</p> <p>武雄市ではツタヤが管理し販売されたと言われているが、賛否両論あるようだ。今後の運営の方法はどうなるのか。</p> <p>(天童南部公民館)</p>	<p>壁泉（滝）の揚水ポンプが、設置から25年経過し、経年劣化のため3年ほど前に故障しました。水道設備業者に見てもらったところ、ポンプの交換が必要とのことでした。このポンプが設置されているポンプ室は、壁泉の反対側に植栽された土盛りがあり、この土盛りの中に埋め込まれた状態です。ポンプはポンプ室の扉からは出し入れできず、既存のポンプを解体し搬出、新しいポンプを分解搬入し組み立てる必要があります。見積額で2,500千円ほどかかります。美術館に係る予算措置の際、緊急性、優先度合いの高い工事から行ってきた結果、ここ2年ほど先送りとなっていた状態でした。</p> <p>現在も修繕計画の中に当該工事は入っていることから、今後必要になるその他工事との緊急性、優先度合いに配慮し、計画的に改修を行っていきます。</p>	<p>環境福祉常任委員会</p>
	<p>佐賀県武雄市や神奈川県海老名市、宮城県多賀城市などの市立図書館において、民間の事業者を指定管理者にして、管理・運営を委託し、入館者数や利用者数、貸出冊数が大幅に増加し、地域の活性化や利用者のサービス向上に大きく寄与しているようです。しかしながら、一方で、施設整備費や運営経費の大幅な増大、選書の問題、郷土資料の不足などの課題も懸念されているようです。天童市立図書館では、こうした図書館の利用者に対するサービスなどを参考にするとともに、指定管理者と連携を図りながら、公立図書館に相応しい資料の充実や相談業務の充実、魅力的な子どもの読書推進事業の実施などにより、より一層特色のある図書館づくりと利用者の拡大に努めていく考えです。</p>	<p>総務教育常任委員会</p>
<p>予算審議は細かいところまでやっているのか。また、事後のチェックをしているのか。例えば、天童インターチェンジ工業団地に調整池が3つあるが、流入口がない。出来上がったものをチェックしているのか。</p> <p>(蔵増公民館)</p>	<p>3つの調整池は各々の機能が異なり、全体で調整池機能を果たすよう設計されています。</p> <p>真ん中の調整池1は、地表の勾配を利用して区域内の雨水が流入するようになっており、流入口が1つあります。</p> <p>雨水の流入によって調整池1の水位が上がると、地下の導管を通して南側の調整池2に流れ込み雨水を溜め込むようになっています。この2つの調整池をあわせて本来の調整池機能となります。</p> <p>北側の調整池3は、雨水を河川へ放流するための水路であり、調整池1と導管でつながり、溜め込まれた雨水を倉津川へ樋管で放流するようになっています。</p>	<p>経済建設常任委員会</p>

市政に関する意見・要望等	調査した結果	担当
<p>側溝の維持管理について市に確認したら、できないとのことだが。</p> <p>(高掬公民館)</p>	<p>現地を調査したところ、当該側溝は法定外水路で、水田の落ち水が宅地の間を流れるようになっています。手前の分水するところで止水板により水の流入が制限されているため澱みとなっており、加えて草木が繁り、蚊の発生源になっているとのことです。</p> <p>これら法定外水路の維持管理は地元の利害調整のうえで行うしかなく、町内会に対応をお願いしたものです。</p>	<p>経済建設常任委員会</p>
<p>舞鶴山の景観は良くなった。文学の碑は市政施行45周年記念事業になっている。いつ完成するのか。議員も忘れていないか。</p> <p>(長岡公民館)</p>	<p>舞鶴山の文学の森整備事業は、平成7～14年度に園路や広場、あずまややトイレが整備され、平成15年度に市制施行45周年記念事業として、イザベラ・バードの文学碑が建立されました。</p> <p>他の田山花袋・志賀直哉の文学碑はこの後に民間の賛同される方々の寄附により建立されたものです。</p> <p>田宮虎彦の文学碑は、平成20年度に文化団体協議会が志賀直哉碑とともに整備する計画となっていました。その作品「笛」は、天童に住んだことのある女性の聞き書で、田宮自身は天童と何ら関係なく、そのため寄附も集まらず建立が断念されたままになっております。</p>	

議会のうごき

■7月

- 24日 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会 第2回定例会
- 31日～8月2日 会派 清新会先進地視察 (山口県宇部市、山口市、萩市)

■8月

- 2日 岡山県真庭市議会視察来童
- 3日 市長要請総務教育常任委員会(第七次天童市総合計画基本構想案に対する意見の対応アンケート調査の結果について 外1件)
- 7日 市長要請経済建設常任委員会(山形県すまい・まちづくり公社に要望する住宅地開発事業候補地の選定について)
- 8日 山梨県甲州市議会視察来童
山形県市議会議長会議員研修会
- 9日 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会 議会運営委員会
- 10日 市長要請各派代表者会(天童市教育委員会委員の任命について 外1件)
- 18日 議会運営委員会、各派代表者会
- 22日 大分県別府市議会視察来童
- 23日 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会 全員協議会・第1回臨時会
栃木県栃木市議会視察来童
- 28日～9月29日 第3回市議会定例会
- 28日 広報委員会
- 31日 議会運営委員会

■9月

- 1日 環境福祉常任委員会所管事務調査(ドモスの現状について 外1件)

- 4日 市長要請経済建設常任委員会(畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業の中止について)
- 13日 広報委員会
- 25日 市長要請経済建設常任委員会(天童インター産業団地内の分譲用地について)
- 29日 広報委員会

■10月

- 3日 広報委員会
- 4日 富山県富山市議会視察来童
- 5日 千葉県銚子市議会視察来童
福井県越前町議会視察来童
- 13日 茨城県笠間市議会視察来童
- 16日 広報委員会
- 19日 千葉県印西市議会視察来童
- 23日 議会運営委員会

教えてケロっす



Q 議会を傍聴するにはどうすればいいの？

A 傍聴を希望する方は、住所、氏名等を受付用紙に記入して入場してください。お気軽にお越しください。インターネット中継も配信中です。

市民の声

私は市内の学童保育所で支援員をしております。天童市に学童保育所が開所して40年。現在は、市内全ての小学校区に設置され23箇所となりました。この40年で社会情勢は大きく変化し、核家族化や共働き・ひとり親家庭の増加等により、学童保育所を必要とする世帯がますます増加しています。

天童市の学童保育所は、公設民営（建物は市が設置、運営は地域運営委員会）で、さらに平成27年度より市の条例に基づいた運営となりました。議会の中では、児童数が50名を超えている大規模学童保育所が多く、分離所が求められている

天童市の学童保育所は…

柴田真子(42歳・天童中部)

こと、施設・設備が不十分な実態にあること、支援員不足の解消に向けてなど、具体的な質問がされていきました。市長や行政担当の方は、市内全ての運営実態と保育状況を把握した上で、地域や各学童保育所と連携、協議しながら、それぞれの課題解決に向けて、前向きに進めてくださるとのお話でした。

心強く、『子育てするなら天童市』と若い世代が多く転入するののもそのためであると感じます。これまでご尽力いただいた皆様に感謝しながら、天童の子育て支援の制度や環境が、より良いものとなるよう、一緒に進めていきたいと思えます。

ご利用ください メール配信サービス

天童市では、議会の開催情報や、災害、観光・イベント、健康・子育てなどの情報を、電子メールでお知らせするメール配信サービスを行っています。ぜひご登録ください。

※登録は無料です。ただし、メールの受信などにかかる通信料・パケット通信費は登録された方の負担となります。

すべてのメニューを受信する登録方法です。
tndml@city.tendo.yamagata.jp
 または、右の二次元コードに空メールを送信してください。



かんたん登録

12月定例会の日程(予定)

- 12月4日(月) 本会議(初日)
- 7日(木) 本会議(一般質問)
- 8日(金) 本会議(一般質問)
- 11日(月) 常任委員会
- 12日(火) 常任委員会
- 13日(水) 予算特別委員会
- 14日(木) 予算特別委員会
- 18日(月) 本会議(最終日)

※ 請願の締め切りは、11月24日(金) 正午までの予定です。

※ 日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

新しい広報委員を紹介します



委員長	伊藤	和子
副委員長	武田	正二
委員	鈴木	照一
//	遠藤	敬知
//	渡辺	博司
//	佐藤	俊弥
//	遠藤	喜昭

よろしくお願ひします。

編集後記

● 平成27年の選挙から2年、9月定例会で構成替えが行われたため、1カ月間と長い会期となった。

● 今定例会は前年度の決算審査だったが、来年度に向けた質疑もあり、新年度への反映が期待される。

- 衆議院が突然解散し、選挙最中の広報委員会もあった。議会だよりが発行される頃には、国も新体制になっているだろう。
- 構成替えにより、広報委員も半数が替わり、前委員の後を受け継ぎ、この158号を完成させた。
- 11月には山形県市議会議長会主催の議会報研修会がある。他市の議会だよりも参考にしながら、更に、市民に解りやすい紙面づくりに努力したい。

(伊藤)